

朝霞地区４市共用火葬場設置基本構想（素案）
への御意見等と御意見等に対する市の考え方

- ◆ 意見募集期間：令和6年10月22日（火）～令和6年11月21日（木）
- ◆ 提出者数・意見数： 2人・ 5件
- ◆ 提出された意見と意見に対する市の考え方
 - ◎：意見のとおり素案を修正したもの
 - ：意見どおりではないが、素案の一部修正したもの
 - △：素案の修正は行わないが、今後の参考・検討課題とするもの
 - ―：素案を修正しないもの／意見を採用しないもの

	指摘箇所	提出された意見	意見に対する市の考え方	市の方針
1	P20、P23 式場を分割して利用するための パーテーション等の機能の導入 葬儀式場大人数用1 中人数用1	家族葬、直葬の増加に対応するためには、パーテーションで仕切るのみの対応では 不足である。少人数用の式場が複数必要である。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に 検討いたします。	△
2	P31 施設配置イメージ図 アクセス道	和光富士見バイパスの早期開通を要望し、現道を使わない新たなアクセス道を作る べきである。	アクセス路につきましては、一般国道254号和光富士見バイパスが整備さ れるまでは、新宮戸橋を通るルートが考えられますが、志木市側の通路下に独 立行政法人水資源機構が所有する浄化水路が埋設されており、耐荷重に伴う通 行制限があるため、大型車両が通行できないようになっているので、マイクロ バス等の大型車両が通行できるよう整備について検討していきます。	△
3	P31 施設配置イメージ図 駐車場用地	駐車場用地が狭いので、周辺用地の買収含め駐車場用地の更なる確保に努めるべき である。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に 検討していきます。	△
4	P31 施設配置イメージ図 2階平面図	1階に比べて2階の面積が狭い。 ゆとりある空間の確保に努めるべきである。	火葬場施設の具体的な内容につきましては、今後、基本計画を策定する際に 検討いたします。	△
5	全般	お世話になっております。 大変な懸案でありますことを進めていただいておりますこと感謝致します。 我が家は代々大和田の農家で葬送は土葬文化の土地でありました。昭和50年代に入り 火葬に変わってきましたが、親世代などは今でも多少の抵抗感を持つ人もおられ ます。時代の変遷とともにそれはそれで受け入れ現在に至りますが、戸田の火葬場 などを利用する際にお別れの時間が短いか、収骨を急かされたとか民間なら効率 と収益もあるので仕方ない側面も理解出来ますが、せっかく公営で設置するのであ ればそういったことが無いシステムやスケジュール調整をお願いしたいと思いま す。具体的には (1) 静かな環境での十分なお別れの時間を取る (2) 収骨の際に十分な時間を取る（急かさない） (3) 焼き上がった際に炉から引き出す時参列者全員で確認する。（家族数名とか人 数の制限を設けない）これは人数制限を設けたところに不満が多いです。 (4) なるべく混沌とした状況を作らない。 (5) これは運用のソフト面かと思いますが、つくば市の火葬場であったような棺の 中の物を取り出していたとか絶対に無いよう、指定管理者に業務委託するにしても 行政側でしっかり監視して欲しいものです。 予算や敷地の制約がある中であると思いますが、意見として申し上げさせていた だきます。 よろしくお願い申し上げます。	運営につきましては、今後、他市の事例等を参考に検討を進めていきたいと 考えています。	△